

[学校教育目標] **育てよう 輝く未来**

～本気 勇気 根気 大好き 追浜小学校～

令和4年度重点目標：笑顔とあいさつ 感謝の気持ちと「ありがとう」の言葉を大切に



学校だより

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE.

横須賀市立追浜小学校

令和4年度 No.4

2022年7月6日

校長 大澤 照司

☆ オープンスクールありがとうございました

6月4日（土）にオープンスクールを開催しました。ご家庭の皆様には、お忙しい中ご来校くださり、ありがとうございました。感染防止対策の中で、人数を制限させていただいての授業参観となりましたが、子どもたちの学習の様子をご覧いただくことができました。皆様にはご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。ご参観くださった皆様からは、「子どもの学校での様子が見られてよかったです。」「参観の機会を作ってください、ありがとうございます。」などのご感想もいただきました。これからもお気付きのことなどございましたら、いつでもお話しただけならと思います。校長室のドアはいつでも開けっ放しています(^) 皆様いつでもお寄りください。どうぞよろしく願いいたします。

☆ 校内芸術鑑賞会

6月4日（土）、オープンスクールの日の3・4校時に、校内芸術鑑賞会を開催しました。今年度は、クラリネット奏者の前田玲美さんと作曲家でピアニストの藤代敏裕さんのお二人が来てくださいました。

目の前で繰り広げられるクラリネットとピアノの迫力ある生演奏は、演奏者の動きとともにその響きが全身で感じられ、心がふるえるような思いに包まれました。音楽に乗せて自然と体が揺れたり、リズムを取ったりしている子どもたくさんいます。みんなとても熱心に聴き入っていました。



また、「シ・ミ・ラ」など子どもたちが選んだ好きな3つの音と「風」「星」など好きなテーマに合わせて、その場で即興作曲・演奏をしてくださいました。自分たちがイメージしたことが、その場ですぐに曲になって演奏して聴かせてもらえる体験に、子どもたちも目を丸くしたり歓声を上げたり、心いっぱい楽しんでいました。

全校の子どもたちが同じ空間の中で、同じ音楽を聴き、同じ経験をし、感動いっぱいの楽しく心豊かな時間を過ごすことができました。

☆ 新体カテスト みんながんばりました！

6月2日（木）、全校で新体カテストに挑戦しました。子どもたちは、上級生が下級生に教えてあげたり、お互いに記録を数え合ったり、応援し合ったりして、しっかり協力しながら、自分の力を精いっぱい発揮しようとがんばりました。

学校が、学習の場としてはもちろんですが、人とふれ合い、かかわり合える場所、楽しく遊んだり、運動したりできる場所であるように考えています。この新体カテストが、自分の体力や健康について関心をもつきっかけになってほしいと思います。



☆ 1年生と遊ぼう集会

6月3日(金)1年生と遊ぼう集会を開きました。「1年生と仲良くなれる楽しい集会にしよう」をスローガンに、各委員会でそれぞれ1年生のために活動を考え、全校のみんなで楽しく遊ぶことができました。

「司会進行・はじめの言葉・おわりの言葉」は運営委員会です。とてもスムーズな進行で、言葉の一つ一つに1年生への温かな気持ちと全校集会を運営する責任感の強さが感じられる頼もしい姿でした。この集会を通して「1年生がもっと学校のことをよく知って、学校を好きになってほしい。全校のみんなで仲良くなりたい。」という思いがあふれ出ていました。



「1年生紹介インタビュー」は放送委員会です。「お名前を教えてください。」「好きな色は何ですか。」「好きな動物は何ですか。」1年生が慌てたり、困ったりしないようにゆっくり優しく聞いています。「好きな動物は猫です。」「ライオンです。」「サイです。」「ナマケモノです。」一人一人の答えに会場が沸きます。みんなの前でしっかり答え、拍手に包まれている1年生の笑顔が、とてもキラキラしていました。



「追浜小〇×クイズ」は保健委員会です。「追浜小の校舎は、A棟とB棟に分かれています。〇か×か。」「追浜小の年齢は、今年で80歳である。〇か×か。」など、追浜小学校のことについて1年生がよく分かるように、楽しいクイズを出してくれました。「正解は、〇です!」「×です!」と答えが発表されるたびに歓声が上がりました。1年生もたくさん正解していました。



「ゲーム[宇宙旅行へ行こうよ]」は図書委員会です。図書委員さんが言った星の名前の文字の数と同じ人数のグループになります。図書委員さんの言葉にみんな耳を澄ませます。「も・く・せ・い」4文字です。4人で集まって座ります。あちらこちらで4人組ができています。こちらの子どもたちは、まだ3人です。向こうに1人で周りを見回

している子がいます。「こっちに来て!」呼び合う声が響き合い、みんながグループになれました。次は5人組です。輪になって集まり座ったグループがあります。でも改めて数えてみると6人いました。「さあ、どうしよう。」お互いに顔を見合わせた次の瞬間、その中で一番上級生だった5年生が、さっと立ち上がり、「僕が抜けるから大丈夫だよ。」と言って移動していきました。後に残った5人の下級生は、一瞬「えっ?!」とびっくりしたような様子でしたが、うれしそうな表情で「ありがとう!」と言っていました。下級生の心に残る本当に素敵な上級生の姿です。

「校歌・1年生退場曲(小さな世界)の演奏」は音楽委員会です。これまで休み時間も一生懸命練習してきました。大勢で声に出して歌うことはできませんが、校歌の演奏を聞いていると心の中に歌詞が浮かんで来て、みんなの心が一つになっていくような気持ちになりました。



集会の最後には、退場曲「小さな世界」を演奏しました。曲に合わせて1年生がみんなの前を歩いて退場します。みんなニコニコ笑顔です。素敵なメロディが楽しかった集会を全校みんなの心温まる思い出へと変えていきました。

それぞれの委員会が1年生のこと、そして全校のみんなのことを思い、たくさんの工夫と練習を重ねた活動が一つに集まって、みんなとても温かな集会を作り上げることができました。



☆ 1年交通安全教室 3年自転車交通安全教室

6月3日（金）横須賀市の交通安全教育指導員の皆様が講師として来校くださり、1年生の交通安全教室、3年生の自転車交通安全教室を開きました。交通ルールや道路の歩き方、自転車の乗り方などについて、パネルやビデオ、クイズ、実演を交えながら、とても分かりやすく教えてくださいました。子どもたちは、自分の日常生活と照らし合わせながら、楽しく、とても真剣に取り組んでいました。「交通ルールをしっかりと守る。」「自転車の乗り方が分かったよ。」「ヘルメットを買おうと思います。」「世の中には、ルールを守らない人もいますが、まず自分が守ろうと思います。」子どもたちからは、こうした感想が聞かれました。学んだことを自分のこととしてしっかり考えている姿がとても素晴らしいと思いました。



☆ 歯科教室

横須賀市では子どもたちが歯について学び、生涯自分の歯を大切に過ごせるよう、学年に応じた歯の知識と歯みがきの技術の基本を指導するため、学校歯科巡回教室を行っています。

本校では6月23日（木）に4名の歯科衛生士が来校し、各クラスで歯科教室を行いました。感染防止のため歯みがきの実技はありませんが、写真や映像資料、模型等を効果的に使い、子どもたちに問いかけながら分かりやすく指導していただきました。

子どもたちも「歯みがきの仕方がよくわかった。」「健康な生活のために歯が大切なことが分かった。」など毎日の歯みがきの大切さや、よい歯と健康のつながりについて考えを深めていました。



<ふれあい相談員 平林先生 7月の来校日>

1日（金） 4日（月） 6日（水） 8日（金） 11日（月） 13日（水） 19日（火）

【7月の予定】

1日（金） 諸費引き落とし
 4日（月） 朝会
 5日（火） 水泳（5・6年）
 6日（水） 水泳（3・4年）
 スペクリ
 個人面談週間（6日～12日）
 7日（木） 水泳（1・2年）
 PTA運営委員会 9:30～
 8日（金） 水泳予備日
 11日（月） 水泳（1・2年）
 12日（火） 水泳（3・4年）
 13日（水） 水泳（5・6年）
 14日（木） クラブ活動
 水泳予備日
 スクールカウンセラー来校日

15日（金） 水泳予備日
 19日（火） スペクリ
 20日（水） 臨時朝会
 給食終了
 大掃除
 21日（木） 夏季休業開始
 22日（金） 5年キャンプ1日目
 23日（土） 5年キャンプ2日目
 8月28日（日） 夏季休業終了
 29日（月） 臨時朝会
 授業開始（3時間授業）
 30日（火） 給食開始（4時間授業）
 水泳（3・4年）
 31日（水） 通常時間授業開始（5時間授業）
 水泳（1・2年）



7月 朝会の話「心と言葉はつながっている」

今日は、ドラえもんに登場するジャイアンのお話を
しましょう。

といっても、ジャイアンを担当する声優さんのお話です。
今、ジャイアンを担当する声優さんは、木村昴さんですが、
その前は、たてかべ和也さんでした。



ドラえもんの映画の脚本の中に「ばかやろう。のび太なんか死んでしまえ。」という台詞がありました。たてかべ和也さんは、「こんな汚い言葉を、映画を見に来る子どもたちの前で言いたくない。そんな言葉を使ったら、子どもたちがまねをして使って、心が傷ついてしまう。」と思いました。でも、映画のストーリーに、ジャイアンがのび太に、けんかを仕掛ける場面があります。何も言わないわけにはいきません。

そこで、たてかべ和也さんは別の言葉で、のび太にけんかを仕掛ける言葉を何日も考えたのです。

そして色々と考え、やっと考えついたのが、
「このっ、のび太のくせに。」という言葉でした。
そして、映画では、この言葉を代わりに使いました。



みなさんはどうですか？
たてかべ和也さんのように、自分の話した言葉を聞く人の気持ちを思いやっていますか？
自分が話した言葉が、相手の気持ちをどんな思いにさせているか考えていますか？
よい言葉を使えば、相手の気持ちを温かくします。
悪い言葉を使えば、相手の気持ちを悲しくさせます。

そしてもう一つ。言葉は、心を表しています。
心の中は見えません。だから、人は心の中の気持ちを言葉にして伝えます。だから、心と言葉は
つながっています。
心が優しいと優しい言葉が出てきます。心が乱れていると、乱暴な言葉や汚い言葉、人を傷つける
言葉が出てきます。

反対に、優しい言葉や温かい言葉、きれいな言葉を使っていると、心も優しく、温かく、美しく
なっていくます。
でも、乱暴な言葉や汚い言葉、人を傷つける言葉を使っていると、心も乱れて、汚れていきます。
例えば、友だちの悪口を言うと、その友だちに聞こえなくても、自分の心を知らないうちにどん
どん傷つけ、悪い心がふくらんでしまうのです。

よくない言葉を使えばよくない心が育ちます。
よい言葉を使えば、よい心が育ちます。
皆さん、よい言葉、優しい言葉、
温かい言葉、美しい言葉を使ってください。

心と言葉はつながっています。

